

## 2025 こども居場所運営事業＝霞川釣り大会

報告・吉田俊彦

11月1日土曜日「入間市こども居場所運営事業」として入間市の霞川で親子釣り大会を実施しました。8時半に会場の入間市中神地区の農村環境改善センターに6家族 21人の参加者が集まりました。

今回の目的は家族で入間市の自然の中で自分の居場所を見つけて郷土愛を深めること。だから講師は子どもの外遊びの専門家 NPO 法人 AIKURU の村野裕子先生を召喚。みんなで釣って探して食べてみる…を実践し霞川と加治丘陵の秋の恵みを頂きました。

夜半の増水にも関わらず霞川では参加者全員がオイカワやカワムツを釣り上げ 100 尾以上の大漁。そして子どもたちも一緒に魚のワタ抜きを体験しました。お魚を氷水でしめて 11 時にはセンターに移動してお料理。途中柿の実を取ったけど、残念渋柿でした( i \_ i ) お昼前には裕子先生が集めて来たスマジイの実を炊き込んだんぐりご飯と天ぷらが出来ました。それと一緒に食べたオイカワ天ぷらは美味。郷土の恵は忘れられない味でした。また、釣り体験講師を務めた埼玉県環境アドバイザーの沢田典大氏はプラスチックゴミや環境問題、マナー&ルール啓蒙を行いました。



【イベント後援・協力者】この事業は入間市より受託した「こども居場所運営事業」としてNPO法人バーブレスフック普及協会が主催運営しました。後援・入間市(こども支援課)、後援・日本釣振興会埼玉県支部(岩崎役員、事務局沢田)、NPO 法人 AIKURU(村野裕子さん、鈴木真由美さん、赤星麻衣さん)、協力(株)バリバス(吉田知来さん)